

同意書

私、_____ は、右の生徒_____の入学

進級にあたり、プリンストン日本語学校の理念、教育方針、諸規則及び下記の規定について充分理解し、保護者としてその義務を果たすことに同意します。

平成 年度 幼・小・中・P・高・JASL () 学年

幼稚部・小学部・中学部・プリンストンコース・高等部・JASL

- すべての保護者は父母会の会員となり、父母会の規定に応じて、学校運営をサポートするための活動(事務室当番、監督当番、父母会の係)に参加することが義務付けられます。
- 先生あるいは日本語学校は必要に応じて、スクールルール(「学校の規則」)を守れない児童生徒の保護者に対して、その児童生徒に同伴して授業に出席し、その児童生徒の監督および授業運営のサポートをお願いすることがあります。またそれにご協力いただけない場合は、日本語学校はその児童生徒を受け入れできないこともあります。
- プリンストン日本語学校は、アメリカ合衆国にある非営利教育機関として親の日本語能力による差別につながる入学の選別はしません。しかし、日本語を理解しない保護者にはサポートとして日本語のできる人を必ずつけることを受け入れ条件とし、家庭でのフォローアップ、日本語で書かれた教師からの諸連絡の通訳を要請することが義務付けられます。

幼稚部特記事項

- 教室での教師の指示は基本的に日本語であり、児童生徒も教室で日本語を使用することを基本としているので、幼稚部の教師あるいは日本語学校は必要に応じて日本語を他の児童と同程度に理解しない児童の保護者に対して、日本語の理解できる人を授業中、その児童に同伴させることをお願いすることがあります。またそれにご協力いただけない場合は日本語学校は、その児童生徒を受け入れできないこともあります。
- 授業は基本的には日本語で行いますが、必要に応じて英語を使うこともあります。
- 幼稚部の机、椅子、教具、玩具などの準備、片付けは、先生の指示の下、毎週当番制で幼稚部の保護者が行います。また幼稚部は各クラス、ヘルピングペアレントがつきますので、毎週当番制で保護者の方をお願いいたします。
- 幼稚部入学にはトイレトレーニングができていることが必要条件です。